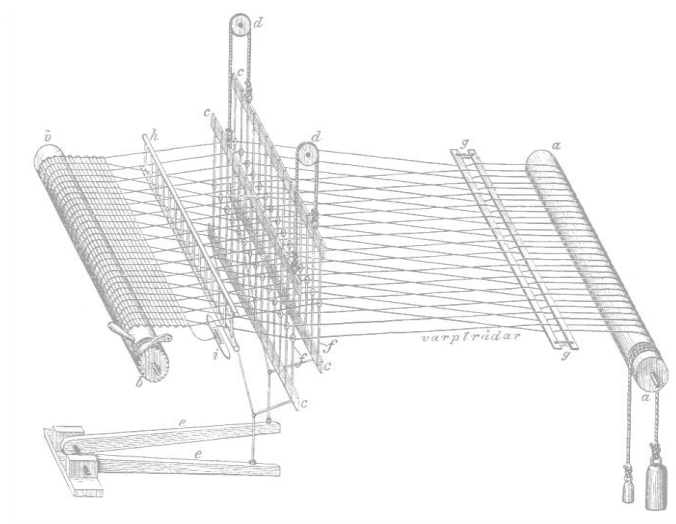


令和4年度

桐生繊維大学

募集要項 (桐生市中小企業人材養成事業認定研修)



【 重要なお知らせ 】

新型コロナウイルス感染症の影響により、受講生及び講師の健康と安全を確保するため、やむを得ず研修会のスケジュール等に変更（延期・中止含む）が生じる場合がございます。（詳細は裏面のとおり）

なお、本年度はソーシャルディスタンス確保のため、募集人数が少なくなっております。お申し込みにあたり、あらかじめご了承ください。

(公財)桐生地域地場産業振興センター

<http://www.kiryujibasan.or.jp>

新型コロナウイルス感染症への対応・対策について

● 講義中止・延期の場合

【中止・延期等の対応】

新型コロナウイルス感染症の影響により、やむを得ず桐生繊維大学を中止、または延期とさせていただきます場合がございます。お申し込みに当たり、あらかじめご了承ください。

中止または延期とする場合は、当法人ホームページ「NEWS & TOPICS」にてお知らせするとともに、確認のご連絡をいたします。

● 感染症対策として

受講生の皆様には以下の点のご協力をお願いします。受講に当たってご留意ください。

- 1 発熱等の症状がみられる場合は受講を見合わせてください。（状況によっては受講をお断りする場合があります。）
- 2 受講時には、「マスク着用」・「手指消毒」・「体温チェック」を義務とし、咳エチケットの励行など感染症予防の対策にご協力ください。
- 3 換気実施に伴う寒さ対策について
会場では機械換気を行なっておりますが、状況により休憩時間中等に窓等を開放し自然換気を行ないます。そのため、一時的に暖房効果が損なわれることが予想されますので、寒さ対策を十分をお願いします。
- 4 ソーシャルディスタンスの確保について
人数を制限して可能な限り受講者の離隔距離を確保しています。休憩時間中についても同様の対応をお願いします。

募集要項

商品企画からマーケティングまで、桐生産地の次世代を担う繊維関連の方々に不可欠な技術や知識を習得していただきます。

応募資格

1. 原則として桐生地域（桐生市、みどり市、旧 敷塚本町）内に事業所を有する繊維関連事業者及び桐生地域内繊維関連団体に所属する企業の従業員、又は前記の企業に就業を希望する方に限らせて頂きます。
2. 【地域外特別枠】として、桐生産地と関連を持つ地域外からの希望者も若干名受け付けます。
（※地域内受講者と受講料、定員数が異なることをご了承下さい。）

開校日程

令和 4 年 9 月 6 日(火) ～ 令和 5 年 2 月 上旬 基本コース 21 回

（原則）火曜日 18:00～20:00

※その他、例外がありますので、詳細は別紙の「2022 桐生繊維大学 日程表」をご覧ください。
約半年間の通しの研修であり、参加申込者が一貫して受講し、代理出席は認められません。

定員

10 名

【地域外特別枠】：若干名

募集締切

令和 4 年 8 月 25 日(木) まで

受講料

33,000 円(税込)

【地域外特別枠】：66,000 円(税込)

※初回講義の 5 営業日前以降のキャンセル・返金は
お受けできません

講義会場

(公財)桐生地域地場産業振興センター

群馬県立繊維工業試験場 (ほか)

本研修は、市内に事業所を有する中小企業に対し、受講料が桐生市より一部助成されます。

(担当窓口：桐生市産業経済部 商工振興課 工業労政担当 TEL46-1111 内線565)

※本年については緊急事態宣言（新型コロナウイルス感染症関連）等が予想される情勢により、講義
全日程の 2/3 以上実施された場合に限り、出席状況に関係なく修了証等を発行いたします。

お申込方法

別紙「受講申込書」に必要事項をご記入の上、下記の宛先へご提出ください。

(公財) 桐生地域地場産業振興センター 振興課

〒376-0024 桐生市織姫町 2 番 5 号

TEL:0277-46-1011 FAX:0277-40-1300

E-mail:shinko@kiryujibasan.or.jp

※お問合せは、月曜日（休館日）を除く、9:00～17:00の間にお問い合わせください。

(FAX、E-mail、持参いずれの方法でもかまいません。)

カリキュラム 及び 講師

桐生繊維大学では、「基本コース」を受講いただき、幅広い知識の習得を目指します。

※ 新型コロナウイルス等の感染症や台風等の自然災害による影響により、予告なく講義内容及びスケジュールに変更が発生する場合がございます

		講 義 名 等	講 師 名 (所 属) 他
基 本 コ ー ス	オリエンテーション	オリエンテーション	受講生
	繊維産業 について	最近の繊維産業の動向	篠原 正人 氏 (群馬県立繊維工業試験場 場長)
		産地の構成と特色	業界関係者 (織物・編レース・縫製・染色整理・刺繍)
	織物について	伝統織物と組織について	泉 太郎 氏 (桐生織伝統工芸士会 会長)
		織機・機仕掛けについて	岡部 克己 氏 (岡部機拵所 所長)
	繊維素材 について	化学繊維の現状とこれからの展開 (性能、構造、高機能化)	小島 昭 氏 (群馬工業高等専門学校 名誉教授)
		天然繊維の現状とこれからの展開 (性能、構造、高機能化)	
		撚糸	齋藤 宏 氏 (群馬県立繊維工業試験場 生産技術係長)
		複合繊維について	森田 治樹 氏 (ミマス(株) 第二営業部 次長)
			長瀬 岳 氏 (カワボウテキスチャード(株) 原料部 部長)
		繊維工学の基礎とTopics①②	木村 裕和 氏 (信州大学 繊維学部 教授)
	染色・整理 について	染色の基本/染色実習①②	群馬県立繊維工業試験場 素材試験係
		堅牢度試験 実習	群馬県立繊維工業試験場 素材試験係
		加工技術	近藤 康人 氏 (群馬県立繊維工業試験場 企画連携係長)
	品質について	品質管理	北島 信義 氏 (群馬県立繊維工業試験場 研究調整官)
	マーケティング	マーケティング①②③	坂口 昌章 氏 ((株)シナジーブランニング 代表取締役)
	視察研修	ジャパン・クリエーション	会場：東京国際フォーラム
		桐生地域内工場	織物 (和・洋) ・編レース・染色整理・刺繍
	※新型コロナウイルス感染症の影響により、視察が中止となる場合がございますことをご了承ください		

2022 桐生繊維大学 日程表

※ 新型コロナウイルス等の感染症や台風等の自然災害による影響にともない、予告なく講義内容及びスケジュール等に変更が発生する場合がございます

(敬称略)

		(令和4年) 9月	1 0月	1 1月	1 2月	(令和5年) 1月	2月
基本コース	(会場) 桐生地域地場産業振興センター	6日(火) 17:40～19:00 <u>開校式</u> <u>オリエンテーション</u>	4日(火) 18:00～20:00 <u>天然繊維の現状とこれからの展開</u> (性能、構造、高機能化) 群馬工業高等専門学校 名誉教授 小島 昭	2日(水) 終日 <u>展示会視察</u> ジャパンクリエーション【JC】 会場：東京国際フォーラム	1日(木) 18:00～20:00 <u>繊維工学の基礎と Topics②</u> 信州大学 繊維学部 教授 木村 裕和	17日(火) 18:00～20:00 <u>マーケティング①</u> (有)シナジープランニング 代表取締役 坂口 昌章	上旬予定 17:30～ <u>閉校式</u> <u>交流懇親会</u>
	(会場) 群馬県立繊維工業試験場	13日(火) 18:00～20:00 <u>最近の繊維産業の動向</u> 群馬県立繊維工業試験場 場長 篠原 正人	20日(木) 18:00～20:00 <u>伝統織物と組織について</u> 桐生織伝統工芸士会 会長 泉 太郎	15日(火) 18:00～20:15 <u>複合繊維について</u> ミマス(株) 第二営業部 次長 森田 治樹 カワボウテキスチャード(株) 原料部 部長 長瀬 岳	6日(火) 18:00～20:00 <u>織機・機仕掛けについて</u> 岡部機拵所 所長 岡部 克己	24日(火) 18:00～20:00 <u>マーケティング②</u> (有)シナジープランニング 代表取締役 坂口 昌章	
		20日(火) 18:00～20:00 <u>化学繊維の現状とこれからの展開</u> (性能、構造、高機能化) 群馬工業高等専門学校 名誉教授 小島 昭		24日(木) 18:00～20:00 <u>繊維工学の基礎と Topics①</u> 信州大学 繊維学部 教授 木村 裕和	14日(水) 終日(予定) <u>工場視察</u> 桐生地域内工場視察 (織物・編レース・染色整理・刺繍)	31日(火) 18:00～20:00 <u>マーケティング③</u> (有)シナジープランニング 代表取締役 坂口 昌章	
		27日(火) 18:00～21:00 <u>産地の構成と特色</u> 業界関係者(織物・編レース・縫製・染色整理・刺繍)					
		15日(木) 18:00～20:00 <u>撚糸</u> 群馬県立繊維工業試験場 生産技術係長 齋藤 宏	6日(木) 18:00～20:00 <u>加工技術</u> 群馬県立繊維工業試験場 企画連携係長 近藤 康人	8日(火) 18:00～20:00 <u>品質管理</u> 群馬県立繊維工業試験場 研究調整官 北島 信義	※ 講義は基本20時終了となります。 ※ オリエンテーション(9/6)の前に開校式を予定しております。 ※ 織工試講座の3回(10/11, 10/18, 10/25)については、開講時間が日中13:30～16:30となります。 ※ 視察(11/2展示会(ジャパンクリエーション)、12/14桐生地域内工場)については、終日のスケジュールとなります。 ※ 講義前に必ず会場の確認をお願いします。		
			11日(火) 13:30～16:30 <u>染色の基本／染色実習①</u> 18日(火) 13:30～16:30 <u>堅牢度試験 実習</u> 25日(火) 13:30～16:30 <u>染色実習②</u> 群馬県立繊維工業試験場 素材試験係				

※会場：桐生地域地場産業振興センター(地場産)、

群馬県立繊維工業試験場(織工試)

桐生繊維大学 受講申込書

記入日： 令和 4 年 月 日

参加費	桐生地域内 33,000円（税込）・ 桐生地域外 66,000円（税込）		
桐生地域外からのお申込みの場合、 こちらをご記入ください	(推薦企業名： 担当者名：)		

- **初回講義の5営業日前以降のキャンセル・返金はお受けできません**
- 桐生地域外からのお申込みは受講料が異なりますのでご注意ください。（募集要項をご確認ください）
- **桐生地域：桐生市、みどり市、旧藪塚本町**

●事業所

企 業 名：		
		役 職
代 表 者 名： ()		
所 在 地：		
桐生市外からお申込みの企業様で、桐生市内に事業所がある場合は☑を入れてください → ☐		
T E L：		
F A X：		
連絡担当者：	役職名：	所属部課：
E-m a i l：		

●受講者

受 講 者 氏 名			生 年 月 日		
ふ り が な			昭和・平成 年 月 日		
			(歳)		
業 種	例：織物製造業		所属部課	例：営業課	
			担当業務	例：営業	
業務経験 年 数	経営管理	工場管理	品質管理	一般管理	デザイン
	年	年	年	年	年
	開発	営業	企画	その他	
	年	年	年	() 年	
携帯番号	※視察研修時の緊急連絡先				
E-m a i l	※講義に関する連絡・通達をご案内いたします				
個人情報の 保護について	個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、主催機関及び共催機関で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者（業務委託先を除く）への提供または開示は致しません。ただし、お客様の同意がある場合及び、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。				

【お申し込み後の流れ】

本書にてお申込みをいただいた後、事務局より内容確認の連絡をいたします。
その際に受講に関する諸注意や受講料のお支払方法についてご案内申し上げます。
お申込後、一週間以内に内容確認の連絡がない場合、お手数をお掛け致しますが事務局へお問い合わせください。

桐生繊維大学 受講生の声

- 繊維の基礎知識、織物の作られ方、染色方法など様々な観点を学べたことで、自社で製造している製品の特徴をより具体的に説明できるようになった気がする。（令和２年度）
- 色々な分野の講師の先生、色々な分野の企業から来ている生徒さんたちと知り合うことができ、繊維の基礎知識が得られた上での人脈や知脈を構築出来ました。今後、知りたいことがあったら問い合わせができると思います。（令和３年度）
- 桐生繊維大学について、講師・同級生が含まれるＬｉｎｅアカウントを作って、交流しあうのは便利になる。同期同士の交流が少なく、その場と時間を提供してもらえばありがたい。（令和２年度）
- 紡績の作業工程を知れたのは特に勉強になりました。土地の環境によって、生産が得意な糸や織物も違うことも知れて良かったです。（令和３年度）
- 個人的には期間や範囲は適正だと思いますが、講義によっては期間を長くしてでも、もっともっと勉強したいと思える内容がありました。（令和２年度）
- 私は洋服をデザインし形にする場所にいます。そのため、具体的な原料、組成等の生地を構成する前の技術についてなかなか知る機会がありませんでしたが、受講したことによってさまざまな側面から生地について考えることができるようになりました。（令和３年度）
- 今回、受講させていただいたおかげで、幅広い繊維に関する知識を得ることができました。全体的にもう少し時間があつたらなと思う講義がほとんどだったと思います。今後、単体で深掘りする内容の講義やセミナーがあつたら受けたいと思います。（令和２年度）
- 織物の町として発展を遂げている桐生市だけあって繊維にかかわる知識が網羅的に触れられる点がいいと感じました。強いて言うならば、この知識を身につけた先の想像をもう少し具体的にすることによって知識をもとにあらゆる応用に発展するのではないかと思います。（令和３年度）
- 受講させていただき繊維産業の動向などを教えていただき、厳しい状況であることはとても理解ができました。それなので昔のやり方ではなく、今なりのやり方で仕入れや仕込みで無駄をなくしていくことが第一歩だと思い行うよう取り組むようにしました。（令和２年度）
- 織機などは若い世代にとって、少しなじみがないので理解しにくい。その代わり、糸の結び方などの特有な手法を若者に伝授すれば授業内容はより良くなるかもしれない。（令和２年度）